

【NEWS RELEASE】

2020年5月29日

各位

株式会社三井住友銀行

日医工株式会社に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取CEO:高島 誠)は、日医工株式会社(代表取締役社長:田村 友一)に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:谷崎 勝教)が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG(1)側面の取組や情報開示、SDGs(持続可能な開発目標)(2)達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の日医工株式会社に対する評価結果は、「事業活動における環境負荷低減の取組」、「ローカル/グローバル・コミュニティへの配慮」、「従業員への配慮」において高い水準であると判断されました。企業経営において優れたESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

環境マネジメントシステムに基づき、生産部門、管理部門が一体となり、環境負荷を把握し、低減を推進、CO2排出量について工場で使用する灯油をLNGへ切り替えることで削減する取組も進めている点

多くの自治体との包括連携協定の締結を通じた、地域の健康づくりの推進や、薬局・介護事業者等との戦略的提携による地域包括ケアシステムへの対応等、地域医療への貢献拡大を図っている点

女性管理職比率15%以上の数値目標を掲げ、女性取締役、外国籍女性従業員の幹部への起用等、ダイバーシティにも配慮しており、多様な働き方、人材活用支援に取り組んでいる点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標3:すべての人に健康と福祉を」「目標11:住み続けられるまちづくりを」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。



富山工場での美化活動



滑川市へのピュアハンドジェル
(手指消毒剤) 贈呈



種部取締役による社内セミナー

<ご参考>

1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。